

# 鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修

広見中学校・日吉中学校生徒がオーストラリアを訪問



8月17日から26日までの10日間、広見中学校と日吉中学校の生徒6人がオーストラリア・ブリスベン市を訪れました。参加者は、ホームステイや学校研修などを通して、歴史や文化などを直接肌で感じ、多くのことを学んだようです。参加者の感想を紹介します。



上砂 明実さん

オーストラリアでは、文化や自然、英語など、たくさんの事を学ぶことができました。その中で、私の心に一番残ったことがあります。それは、「ありがとう」をたくさん言うことです。ほんのちよつとした事に、微笑みながら「ありがとう」を言ってくれます。これを聞くと、心が温かくなり、進んでみんなが喜ぶことをやりたい!と思えるようになります。この研修で、教養を身に付けるだけでなく精神面でも成長することができました。



市山 可蓮さん

初めての海外研修。オーストラリアで見た全てのものが新鮮に感じられ、慣れないナイフやフォークを使って食事することにすごく苦労しました。まず行って驚いたことは、自然の美しさでした。野生のコアラにも会いました。オーストラリアの方たちがとても自然を大切に、自分の国を誇りとしていることがわかりました。オーストラリアに行つて、私は日本についての見方が変わったように思います。



伊野 美里さん

私は、この海外研修で、言葉の大切さを学びました。オーストラリアでは、よく「ありがとう」と言われました。私は、その習慣をすばらしいと思いました。そして、自分自身帰国してから必ず言うように心がけました。今、私は人に感謝の気持ち、以前より素直に伝えることができるようになったのではないかと思っています。多くの人と出会い、助け合った十日間。貴重な研修の機会をありがとうございました。

